



# こどもの事故と対策

こどもの救急TOP > こどもの事故と対策 > 窒息

こどもの  
命を救おう

一次救命  
処置

こどもの  
家庭内事故を  
防ごう

溺水

窒息

誤飲

転倒・  
転落

熱傷

熱中症

交通  
事故

異物

## 家庭内 こどもの事故を防ごう

溺水

窒息

誤飲

転落・転倒

熱傷

熱中症

交通事故

異物

ちっ  
窒  
そく  
息

どうやって  
予防する？

起こって  
しまった時は？

病院を受診  
するべき？

救急車を呼ぶ  
必要はある？

赤ちゃんは口や鼻をおおったものを自力で取ることができず、布団や吐いたミルクなど思いもよらないもので窒息する可能性があります。危険なものは大人が赤ちゃんの周りから遠ざけてあげましょう。

窒息の原因になりやすい物として、こんにゃくゼリー、ピーナッツなどの豆類、野菜スティック、アメ、キャラメル、ポップコーン、甘栗などの食品があります。その他、柔らかい布団などの日用品やおもちゃの部品、硬貨、ボタン電池などの雑貨にも注意が必要です。

また、遊びとしてコンビ二袋を頭にかぶったり、電気コード、カーテン・ブラインドのヒモなどを首に巻き付けたりして窒息する危険があります。

どうやって予防する？

ふわふわの  
柔らかい布団を  
使わない



5歳以下の子どもには  
ピーナッツや  
アーモンド、  
枝豆などを  
与えない



このサイトについて  
リンク集  
サイトマップ  
ご利用規約  
救急にかかる前に



こどもの事故と対策

小児救急  
電話相談 #8000

近くの医療機関を検索  
広域災害・救急医療情報システム検索

ウェブサイト  
こどもの救急のご紹介

情報カード  
印刷用データDL

NEW  
小冊子PDF  
印刷用データDL



コンビニ袋やヒモ・  
電気コードなどを  
放置しない



スーパーボールや  
BB弾などの  
上の子のおもちゃに  
気をつける

起こってしまった時は？

- 突然声が出なくなった、首をおさえ苦しそうにしている、唇が紫色になった、などの場合は 窒息を疑います。
- 1歳未満の乳児には「胸部突き上げ法」と「背部叩打法」を数回ずつ交互に行いましょう。意識がない場合、心肺蘇生 (CPR) を行いながら119番通報し、救急車を呼びます。
- 意識がある1歳以上の幼児には「腹部突き上げ法」を行います。意識がない場合、心肺蘇生 (CPR) を行いながら119番通報し、救急車を呼びます。

1歳未満の乳児

胸部突き上げ法

背部叩打法

1歳以上の幼児

腹部突き上げ法



繰り返す

片手で体を支え、手の平で後頭部をしっかりと支えます。心肺蘇生法の胸部圧迫と同じやりかたで圧迫しましょう。

片手で体を支え、手の平であごをしっかりと支えます。もう一方の手の平の付け根で背中をしっかりと叩きましょう。

背後から両腕を回し、子どものみぞおちの下で片方の手を握り拳にします。その手を腹部を上方へ圧迫しましょう。

ツイート

病院を受診するべき？

- 窒息後、呼吸が戻った場合でも、念のため、受診しておきましょう。

救急車を呼ぶ必要はある？

- 呼吸が止まっている場合、直ちに心肺蘇生 (CPR) を行いながら119番通報し、救急車を呼びましょう。

▲ページトップへ

このサイトは役に立ちましたか？

はい いいえ

